

2020年5月1日

都内医療機関へ医療用マスク 60万枚を寄贈

新型コロナウイルス感染拡大にともない、お亡くなりになられた方々、及びご家族、ご関係者の皆様におかれましては謹んでお悔やみ申し上げます。また、罹患され現在治療中の方々には心よりお見舞いを申し上げますと同時に、医療の最前線でご尽力されている医師・看護師等ご関係者の皆さまに心より敬意を表します。

戸田建設(株)(社長:今井 雅則)は、医療関係者の一助となるご支援を行うため、医療用マスク60万枚を調達し、東京都を通じて各医療機関へ寄贈させて頂くことを決定しました。

このたび寄贈するマスクは、一刻も早く安心して治療活動に専念して頂けるよう、当社から都が指定する都内の医療機関に向けて本日より発送を開始しております。

また、当社では全国の医療機関にPPE(医療用マスク、非接触体温計、フェイスシールド、ディスポガウン・キャップ、KN95マスク、一般防護マスク)の調達を仲介する取り組みを実施しており(4月23日付けニュースリリース)、今回寄贈するマスクも上記ルートを活用により調達したものです。

当社としましては、新型コロナウイルス感染拡大の終息に向けまして、継続して調達等の支援を行ってまいります。

1. 寄贈マスク・数量

- ・医療用マスク(サージカルマスク、メディカルマスク)
- ・合計60万枚

2. 寄贈先窓口

東京都福祉保健局

3. 各医療機関への発送

2020年5月1日より随時発送



東京都福祉保健局内藤局長(左)と当社代表取締役社長今井



第1便で納品された医療用マスク